

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	最大取付数		本体の取付方法						オプション	
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D
						型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ		46サイズ
H19/9~H22/7	CREW系 CR3W系	2D窓口付車 オーディオレス(注15)	2D		×	KK-T51D <sup>Ⓞ</sup>		6,000円	注19,20	◎	◎	 注20
		D.OPのオーディオ付	2D		○				注20	◎	◎	
		クラスター一体ラジオ付車			×				注17	×	×	

- (注15) 全車標準はオーディオレス(2D窓口付車)で、純正ブラケットは装着されていません。  
 (注17) メーカーオプションのAM/FMラジオ/CDプレーヤー付車は、クラスター一体のモジュールタイプのラジオで取付不可。また、メーカーオプションのマツダG-BOOK ALPHA対応ボイスコントロールHDDナビゲーションシステム付車は、フロントパネルが異形のラジオでシステムのにも駐車支援システムなどが使用不可となるため取付不可。  
 (注19) オーディオレス+サイドカメラ/バックカメラ付車は、サイドカメラ/バックカメラは使用不可になります。  
 (注20) 純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「オーディオリモートコントロールスイッチ」)付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクター(24P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-T202ST<sup>Ⓞ</sup>(希望小売価格8,000円、税別)または別売のステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC<sup>Ⓞ</sup>(希望小売価格1,500円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能ですが、取付ける商品によって使用する別売オプションや使用可否が異なりますので、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。但し、ランニングチェンジ(仕様変更)前の取付キットまたは配線キットの場合はステアリングリモコンの信号取出用のケーブル(ギボシ)がないため、車両側のステアリングリモコン用配線に直接接続する必要があります。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクターが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源(ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… マツダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
24	マツダ車用配線キット KJ-T24P <sup>Ⓞ</sup> が使用可能	別売の専用配線キットが使用できます。24は24P車用でKJ-T24P <sup>Ⓞ</sup> (2,500円、税別)の適応車種です。
12	マツダ車用配線キット KT-12P <sup>Ⓞ</sup> が使用可能	別売の専用配線キットが使用できます。12は12P車用でKT-12P <sup>Ⓞ</sup> (2,500円、税別)の適応車種です。特に、オートアンテナ装備車の場合にKT-12P <sup>Ⓞ</sup> を使用する場合には、オートアンテナ電源リレーが付属されていますので大変便利です(車種によっては電源リレーを使用しないとオートアンテナが動作しません)。
	FMダイバーシティアンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コード RD-AN33(2,000円、税別)を使用します。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) …純正ステアリングリモコン付車でも、車種やグレード、仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27VⅡ <sup>Ⓞ</sup> (12,000円、税別)がシート取付ボルト部に取付可能です(車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27VⅡ <sup>Ⓞ</sup> 付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) …KW-27VⅡ <sup>Ⓞ</sup> は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット								注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト					
			TS-V173S	TS-C1730S	TS-F1730S	TS-C1630S	TS-F1630S	TS-F1030S						TS-X480G	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510			
ワゴン	Fドア	⑬	×	×	×	×	×	×							×	×	×	×								
	Rサイド		×	×	×	×	×							×	×	×					(×) ⑪			(×) ③④		
	インナーバッフル	⑥	×⑦	×⑦	×⑦	回⑧	回⑩																			

注記  
 ③ サードシート使用時にヘッドクリアランスが確保できないため取付不可。サードシート未使用時に限り取付可能。  
 ④ 取付位置はリアピラー部のトリムには不可で、リアサイドウインドーガラスの横位置になる。  
 ⑥ インナーバッフルUD-K717 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) / UD-K617 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) 使用可。  
 ⑦ 17cmカスタムスピーカーはトリムのグリル部裏側の楕円形リブに当たるため不可 (リブを切取加工しても不可)。  
 ⑧ トリムのグリル部裏側の楕円形リブがスピーカーフレームに当たるため、楕円形リブのスピーカーに重なる部分を切取加工 (約4~5mm) する必要があります。  
 ⑩ リアピラー部トリムの最後方位置にブラケットを取付ける取付け可であるが、サードシート使用時にヘッドクリアランスが確保できないため取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可能)。また、Cピラー部はトリムとルーフに段差があるためブラケットが取付けられず取付不可。  
 ⑬ インナーバッフルUD-K717 / UD-K617は、前面側有効寸法不足のため使用不可。  
 ⑰ トリムのグリル部裏側の楕円形リブに、スピーカーフレームが少し当たるがそのまま取付可。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	☒	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可 (別売の「スぺーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用で、鉄板加工が必要)	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。